

## 第23回カモメ・わくわく倶楽部リフト付バスで行く日帰りツアー 有機栽培の柿、近江牛のおいしさに堪能し、紅葉残る三井寺へ

去る11月29日(土)、第23回カモメ・わくわく倶楽部リフト付バスで行く日帰りツアー<滋賀の旅>を開催しました。毎年恒例になった「味覚狩り」を開催し、今年は「柿狩り」に行きました。当日は小春日和のもと、久々のバスツアーで、初めてご参加いただいた方々を含め12名、そしてお馴染みの添乗員の海鷗トラベル 行澤さんとともに、参加者からの評判が良い「さやま交通」のリフト付観光バスで森ノ宮を出発しました。

### <当日の旅行コース>

9:00 森の宮⇒ 11:00 アグリパーク竜王 14:00 ⇒ 15:00 三井寺 16:30⇒森の宮着 18:00

### こだわりの農家での「柿狩り」

『アグリパーク』に一旦到着し、トイレを済ませ、再びバスに乗車、5分足らずに柿狩りを行う農園近くに着。それから少し農道を歩きましたが、道端には畑があり、地上に出た葉っぱが何の葉っぱなのか女性の参加者の中で話題になりました。

橙色に実った柿の木に包まれた『小西農園』に到着後、農園の方から採り頃等の説明があり、ハサミとカゴを持って一斉

にスタート。みかん狩と違い、枝から柿をとっても皮を剥かなければならず、参加者の介護者がほかの人の分まで皮を剥いて上げたり、農園主自らがナイフを持ってご親切に剥いていただいたりしました。味は熟した甘みがあって美味しかったです。これは、肥料に鶏糞や牛糞しか使わない、農園主の「こだわり」があるせいかもしれません。お土産に柿を1人に3つもらい、それにわくわくに余分に頂いて帰りました。



### 「農業公園『アグリパーク竜王』で近江牛を使ったバーベキュー

『アグリパーク』に戻り、昼食タイム。赤味の美味しそうな近江牛と地元で採れた野菜を使ったバーベキューでした。3テーブルに分かれて、それぞれのテ

ーブルで協力しながらお肉や野菜を焼き、話に花を咲かせながら食べました。お肉、野菜、付け出しの近江米のご飯、どれも美味しく、特に牛肉には参加者全員から「美味しい」の言葉が連発。「大阪ではこんなのないよ」とか、皆様、ご満足の様子。あるテーブルでは、物足りず自腹で牛肉を追加注文して召し上がっていました。そして余ったご飯は、お持ち帰りように、と参加者の一人がおにぎりに握ってくれ、参加者全員に配られました。柿狩りの時も他の人の分まで皮を剥くこともそうですが、日頃は全くつながりがない人でも、わくわくに参加を通じて人と人とのほんのりとした温か身を感じさせる空間があり、これが「わくわく」の良さかなあと再認識しました。

### 紅葉残る三井寺

『アグリパーク』を出発し、三井寺に向かいました。途中、琵琶湖と大津市内を一望できるところを通りましたが、意外と高層マンションが多い事に驚きました。

三井寺到着するなり、赤や橙等の樹木に包まれていて、境内に入っても至るところで紅葉していました。金堂までは階段になっていましたが、坂道で、デコボコ道でしたが、迂回する道があり、金堂の下まで行き、紅葉を見ながら散策しました。

帰路は恒例のビンゴゲームで盛り上がりました。紅葉シーズンの最終なので、車が混んでいると思いましたが、阪神高速で少し渋滞しただけでほぼ予定通りの時刻に森ノ宮に帰着しました。